

みんなで考えようのテーマ

# 学び力を 育てる!



とき

**10/18(日)14:00-16:30**

ばしょ

**飯能市民会館 会議室202**

- くわしい内容などはウラ面をごらんください
- 参加費は無料です。お気軽にご参加ください。

主催 教育フォーラム@飯能2009実行委員会 (自由の森学園中学・高校の保護者による)

後援 飯能市教育委員会 日高市教育委員会

問合せ 実行委員会事務局 (Tel.042-972-3131 学園事務局内)

# 学び力の世界を変える!?

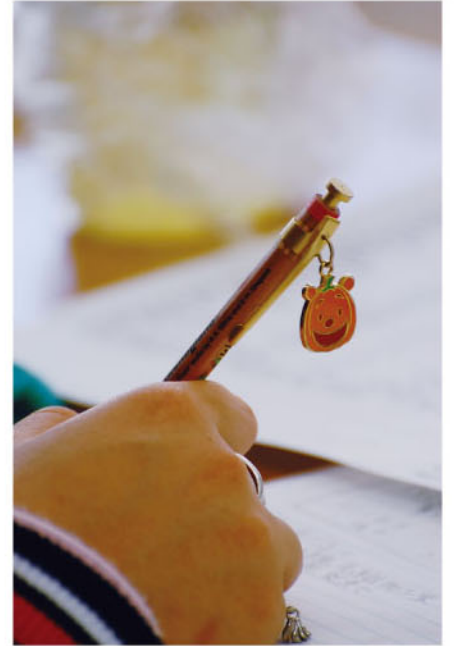
競争と自己責任という社会風潮のなかで、なんだか大切なものが失われてきているんじゃないかと実感する人が増えています。

子どもの学力も、あらかじめ用意された答えに正解することで点数化され、その点数の多い人は勝ち、少ない人は負けという競争のなかからなかなか抜けだせないでいます。

そうしたなか、国際的なPISA(生徒の学習到達度調査)の比較の結果、日本の子どもは学ぶ意欲や知識を活用していく力がだんだん低下している、また、国内の子どもの中で学力の格差が広がっているということが知られるようになりました。

いま、子どもたちがいろいろなことに興味や関心を持つ力、学びあいをする力、社会の中でもものを見、考え、判断し、表現して素晴らしいものを実現していく力をどう育てていくかが大きな課題となっているのです。

今回の教育フォーラムで、学び力を育てることの大切さやその力をどう育てていったらよいか、大学をはじめ中学や高校など、学校教育の現場での取り組みを通じていっしょに考えましょう。



## 第1部 学び力をどう育てるか (シンポジウム形式)

「関係性に気づくこと—大学生は進路選択で何を感じているか」

原 聡 (はらさとし)さん (駿河台大学副学長)

原さんは、心理学部の教授として専門の法心理について教えながら、「森林文化都市・飯能」に根ざしたユニークな駿河台大学「森林文化」事業の中心人物として、地元の中

学・高校や市民、行政、企業などの連携をすすめてきました。また、再審の決まった「足利事件」の菅家利和さんの供述分析にも関わるなど多方面で活躍しています。自由の森学園中学高校生元保護者でもあります。



原 聡さん

「中学・高校で学び力を育てる—自由の森学園の現場から」



中野 裕さん



鬼沢真之さん

中野 裕さん (自由の森学園中学校校長)

鬼沢真之さん (自由の森学園高校校長)

飯能市にある自由の森学園中学校・高校では、生徒が主体的に学ぶ力をつけていくための様々な取り組みを続けてきました。教材研究や授業、行事のつくりかたなどを通じて、学ぶための学校の場を生徒と教職員でどうつくってきたか報告、提案します。

(中野さんは学園卒業生で音楽系?数学科教員。鬼沢さんは林業講座も担当する社会科教員。)

## 第2部 学び力、みんなで語り合おう

「原さん×中野さん×鬼沢さん」に参加者の意見を交えて語りあいましょう。

不安なこと、いいアイデアだなあとと思っていること、たくさん出し合うなかで、子どもたちの学び力を育てるための知恵が、きっと生まれるくるはずです。



### ■表面の写真について—自由の森学園中学・高校にて

自由の森学園中学・高校は、点数序列のない、競争原理を廃した中高一貫校として、1985年に飯能市小岩井の地に開校しました。高校の卒業生は5000名をはるかに超え、現在も約700名の生徒が学んでいます。

無責任な自由さではなく、教師と生徒がつくる少人数クラスによる質の高い授業や、入学式や卒業式も含め生徒がほとんどすべて自立的につくっていく行事などを通じて、生徒一人ひとりの成長を育む学校として全国から入学者が集まっています。(寮も完備)

地元飯能市の林業やまちづくりなどについても、実践的に授業でとりあげて学ぶほか、地域の各種行事にも積極的に参加、欠かせない存在となっています。

また、私立校ではありますが、飯能市や所沢の公立小中学校の求めに応じて出前授業を行い高い評価を得ているほか、飯能市・日高市の教育委員会の後援を得て、一般市民向けの公開講座を毎年開催するなど地域に根ざした活動を重んじています。

※自由の森学園ホームページはウェブにて「自由の森学園」「自由の森」で検索してください。



バス…飯能駅北口から約10分「天覧山下」下車  
徒歩…飯能駅北口から約20分